JARL奈良県支部大会/ハムの集い(2016年3月6日)

アマチュア無線の世界を語る

= 海外勤務の経験から =



JA3AER 荒川泰蔵

於:奈良県葛城市歴史博物館「あかねホール」

自己紹介 (JA3AER) 2

奈良県では・・・

1970年、大阪市から大和郡山市に転居、1988年まで約19 年間籍を置きましたが、1978年に米国へ転勤になり、1988年 の帰国後、河内長野市へ転居しました。

1972年 - 1974年の約1年半、JARL奈良県支部の幹事を 務めさせて頂きました。

1974年 - 1978年の4年間、奈良県選出のJARL評議員を 務めさせて頂きました。

奈良県では「奈良クラブ」、「奈良DXアソシエーション」、「奈良TS1クラブ」などのメンバーにして頂きました。

自己紹介 (JA3AER) 1

1938年、大阪市北区生まれの寅年です。昨年喜寿(77歳)を迎えました。

1957年、大阪府でアマチュア無線局JA3AERを開局した他、米国では1979年にN2ATTを、英国では1992年にGWORTAを開局しました。それらの免許を基に40以上のエンティティから電波を出し、それらの国々でアマチュア無線家との国際交流を図りました。

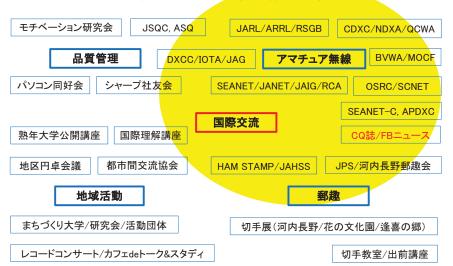
仕事では1957年から1998年の定年まで約40年間シャープ株式会社に勤務、その間に東南アジア、米国、英国に延べ約20年間駐在(出向)しました。定年後はシャープの人材開発センターで4年、関西大学で7年間非常勤講師を務めましたが、それを含めても仕事歴よりアマチュア無線歴の方が長く、今年で59年目になります。

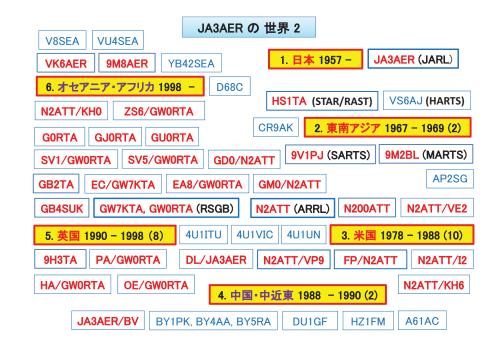
現在、日本アマチュア無線連盟(JARL)や米国アマチュア無線連盟(ARRL)の終身会員であり、英国アマチュア無線連盟(RSGB)や地元の大阪狭山ラジオクラブ(OSRC)、奈良DXアソシエーション(NDXA)など、内外の多くの団体のメンバーです。

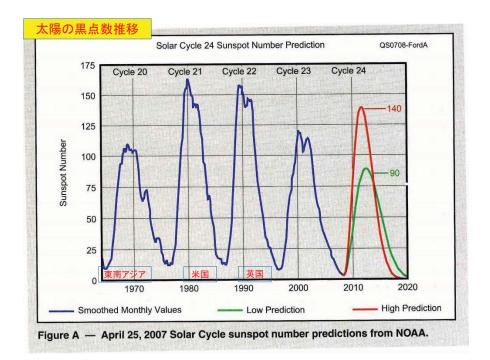


JA3AER の 世界 1

キーワード: 品質管理、アマチュア無線、国際交流、郵趣、地域活動







講演内容(目次)

- 1. 海外運用の先駆者達 (月刊FBニュースへの連載に寄せて)
- 2. 東南アジア駐在時代 (1967 1969年の2年間) SEANET
- 3. 米国駐在時代 (1978 1988年の10年間) JANET
- 4. 本社海外サービス部勤務時代 (1988 1990年の2年間)
- |5. 英国駐在時代 (1990 1998年の<mark>8年間</mark>) IOTA
- 6. 定年退職後 (1998 現在までの18年間) SEANET
- 7. アマチュア無線の切手
- 8. アマチュア無線の啓蒙 (アマチュア無線の社会的地位の向上)



1. 海外運用の先駆者達(月刊FBニュースへの連載に寄せて)



FBニュースの記事の原点であるCQ誌の記事(第1回)



CQ誌の「日本人による海外アマチュア無線局運用の記録」

1985年8月から1999年1月号まで153回連載

海外運用記事一覧表 一連番号 - エンディティ (掲載回数) 青文字は再掲載カントリー													
執筆	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
W	1985								1-G	2-9V	3-W		4-DL
W	1986	5-5W	6-4U	7-VE	8-PY	9-VK	10-8Q	11-XX9	12-HP	13-VP9	14-EL	15-5Z	16-A4
W	1987	17-A3	18ZL	19-W(2)	20-F	21-KH0	22-XE		23-9M	24-LU	25-9N	26-JY	27-3D2
W	1988	28-4S		29-HS	30-BY	31-VS6	32-DL(2)	33-W(3)	34-T2	35-G(2)		36-ZP	37-DU
JA	1989	38-4U(2)	39-KL7	40-VK(2)	41-C2	42-5R	43-KC6	44-HR	45-TG	46-FK	47-H4	48-W(4)	49-CE
JA	1990	50-F(2)	51-3X	52-V8	53-SP	54-CE9	55-9K2	56-DL(3)	57-G(3)	58-5W(2)	59-VP2V	60-JY(2)	61-HS(2)
G	1991	62-9V(2)	63-9V(3)			64-VS6(2)	65-F(3)	66-LX	67-FK(2)	68-I	69-VE(2)	70-XE(2)	71-9M(2)
G	1992	72-G(4)	73-XU	74-PA	75-DL(4)	76-KH2	77-KH0(2)	78-OE	79-SM	80-HB	81-ON	82-W(5)	83-C3
G	1993	84-F(4)	85-KC6(2)	86-FW	87-DL(5)	88-V6(2)	89-3D(2)	90-HA	91-KH6	92-EP	93-BY(2)	94-VK(3)	95-ZA
G	1994	96-XW	97-4X	98-XV	99-BV	100-4U(3)	101-P4	102-5U	103-KH8	104-HP(2)	105-S2	106-YJ	107-T3
G	1995	108-CN	109-G(5)	110-JT	111-DL(6)	112-VK(4)	113-TA	114-HV	115-EI	116-ZF	117-W(6)	118-W(7)	119-KC6(3)
G	1996				120-1S	121-8P	122-9J	123-CX	124-FM	125-FO	126-FS	127-P2	128-S7
G	1997	129-V7	130-VK9L	131-VK9X	132-VP2E	133-VP5	134-VS6(3)	135-VS6(4)	136-VR6	137-ZB2	138-ZK1	139-3D2(3)	140-5W(3)KH8(2)
G	1998	141-9M2(3)	142-9M6(3)	143-A3(2)	144-BY(3)	145-DL(7)	146-C2(2)	147-F(5)	148-GU/GJ	149-H4(2)	150-I(2)	151-J7	152-KH2(2)
JA	1999	153-HL											

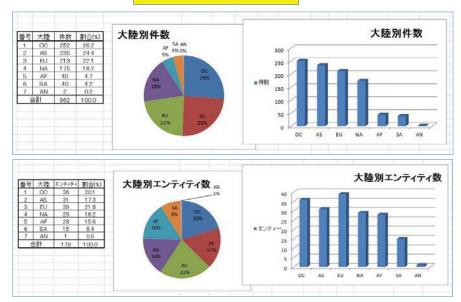
FBニュース誌の「海外運用の先駆者」

2013年4月から現在(2016.年3月号)まで36回で連載中

CQ誌はエンティティ別、FBニュース誌は運用年順にまとめている

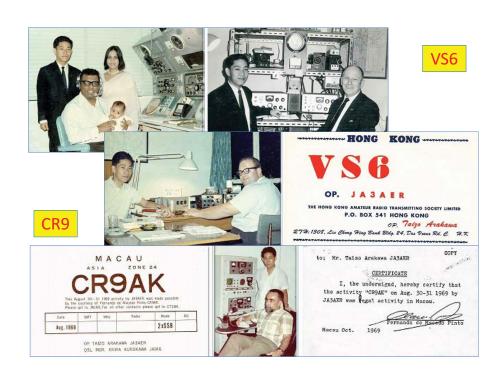


レポート受付数分析















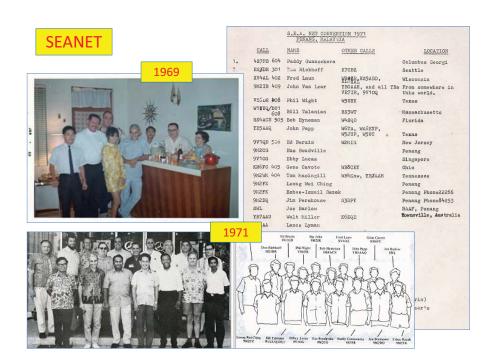
AP2

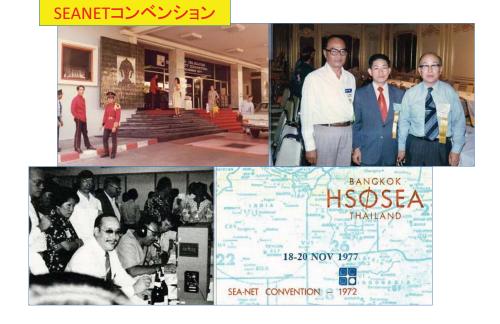








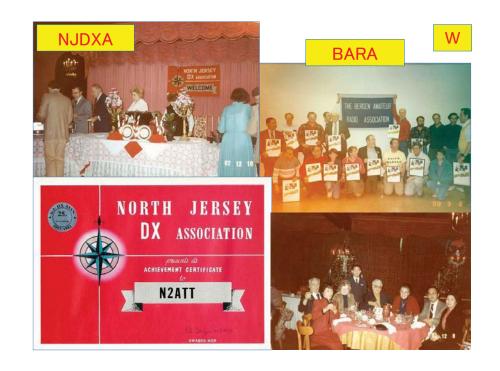




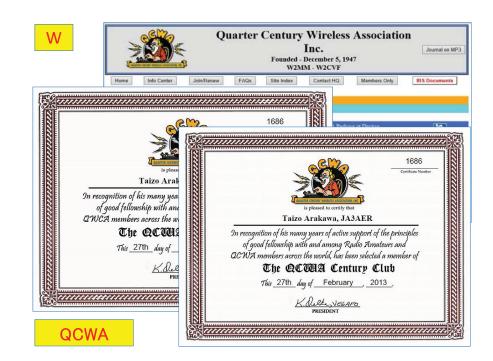




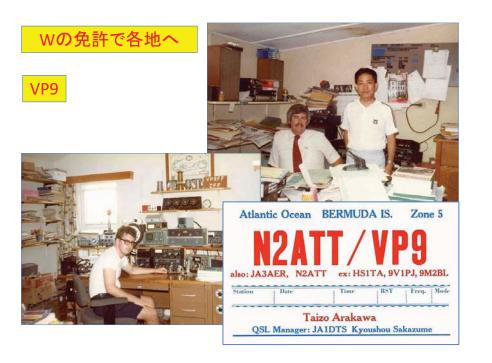


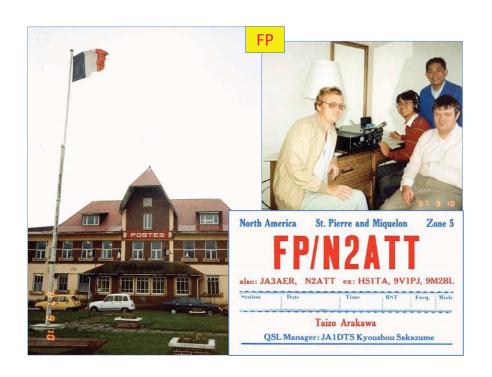


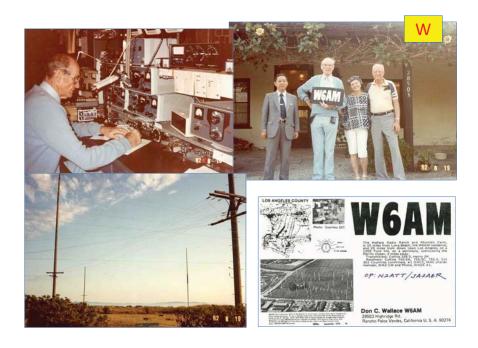






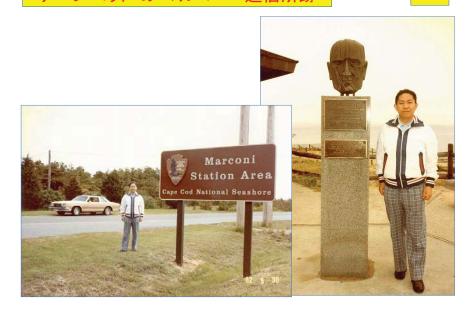






ケープ コッド の マルコーニ送信所跡

W











YLRLの年次大会

\٨/



ハリクラフター社の創設者 ビル・ハリガン

4U1ITU celebrates its 50th anniversary

Compiled by HB9RS as a tribute to Bill, 1899 - 1992



50 years ago Bill Halligan wrote* Amateur Radio is a spirit which I believ evident in the International Amateur Radio Club (IARC), and the Hallicra Company is proud to have played a role in the development of the Club 4U



New International Ham Station

NSPSE, dab secretary, holds the ribbon water KYRRE of the Hollocathers Company performs the calling commonly to the right

performs the catting connecting to the right one club president John Goyer and IIU Secretary-General Gorold C. Gross

Indeed, William (Bill) Halligan, W4AK / W9AC donated the entire Hallicrafters station which was inaugurated on June 10,1962 with the famous call 4U1ITU.



4U1UNの会長 マックス・デヘンセラ







JANETメンバーと4U1UNを運用

















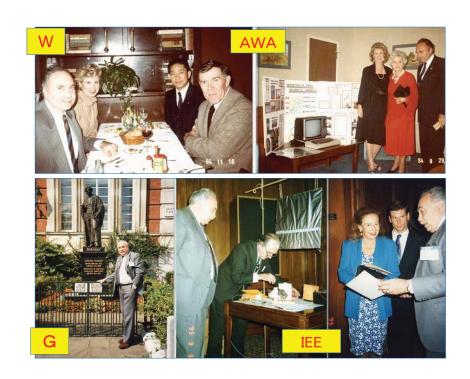
1 10	ACM.	ofte.	-	-5-		112	M	125	or secondary		Ĭ.
Se 2276 .	388114		45	17	41.460	gier	ate		extr		Ι
20.50	NENGS		47	09					44	I	Ι
2222	MARK		12	15		-	-		notine .	4	Ι
2037	SWEARE		42	4.5					mole		Ι
22.2%	MARCA		1.7	57						1	1
de et	NYBLE		49	27	6				Zhoa.	/	Ι
44.46	MEZA		27	15	4				Francis		Ι
2435	28/624		07	22	-					1	Ι
2000	781784		45	46	100					_	1
20.00	TH / David		28	46	1						1
22.63	DUBBO		57	67		-					Ι
88.01	TAICSE		17							I	Ι
80,000	0P#JPJ		42	12		4.7			a.	ė	1
26.50	WEARE		193	191					Frey Project Control of the Project Control o		Ι
MARKET ST	THLARZ		48		- /	-				1	1
	Hanin/a		62			1			Copper	œ	Ι
maple.	JR THE		45	49		-					Ι
2442	ZALOYY		16	42						Т	Ι
metalet.	MENLE		44	16						1	1
2005	ZELYVE		22	- 25	-						Ι
	THIGHY		47								Ī
	TITHEY		10	12		-				Т	Ι
2447	THIDTO		4.2	19		-	100			1	1
24.45	TALJOF		56	66							1
4000	THIPVE		35	- 45		144				-	ŕ
	TRINEY		22	19	*		4				
40.00	14/4LB		41							V	
MAZ.	282420		42	.19	4.1	1			V	V	
40,835	JEZ VAQ		45	27		-				7	



















中国各地のハム局を訪問 日中友好を図る

待の運転さの暗がりに見る事情への

道路場の北部な並木が印象に残った。

空港へ急殺えてくれた駐在長が、 選 動場会の正さんから駐在事務所へ電 話があった。と初めての時中なのに

友達がいるのが不思議というような

総をして伝えてくれた。 1988年 2月13日 (北京) 電話で連絡のついた征さんが、タ

長という要職に鍵かれている方で、

おという実施は取りましてある。 おとり上の運用はTV1の心配が ない放送時で独なら良いだろうと口 取ご許可してくれたので、大津への 出鉄後、再び北京に同った例にとお

1989年1月11日 (大阪) JASBEQ別用さんから電話で

「BY (AAのかさんが7 MHsで QSOしたいと探している」等の連 動を受けたが、7 MHsのアンテナ MEULD, HARRICQSYTE ようQSPを依頼してQSO、かね てより中請しておいた上海での運用 も、近中時に許可する旨の連絡であ

型さん (自長) は北京へ出版する ためBY1PK (北京) でしか会え ないが、BY4AAの運用について は明さん (別介長) に頼んでおくと は可えた(前行政)に関んであった。 のことであった。中国へ出発する前 日に、上海での運用の可能性を知る ことができたのは争いであった。 1987年1月12日(北京)

大阪力らどならの直行後、中間形 板CA-922便にて北京ウ港に降り立 った時は、我に目が暮れており、空



チェア無線が膨体だから、本当の/ ムでしょう」と笑っていた。 1969年2月15日 (天津) 北京から何年で天津に入ったが、

最近完成したという大津駅は巨大で 級及取りたという人が多いはい人に 定派な建物であった。 我念ながらこ の大都名大津にアマチュア無線以 (集余電台)がなく、現在大津市タ年 官に開設すべく準備を進めていると

れに開催すべく事権を集めているこ のことであった。 1985年3月16日(北京) ホテルまで加えに来てくれた語さ んと夕食を済ませ、タクシーで火曜 公園の近くにある中国無線を運動協 企業を進行 (BY I PK) を訪ねた。 ここでは注さんが、BY I PKの台 長である意さんと、上海から来てい 及くのの単立のため、上海の少年でから のBY 4 A A ののお食である後さんと ともに、食物や飲料を相重しておっ ていてくれた。ちょうと中国で初めて のアンチュア無線の資格試験を実施 するとのことで、中国各地かりまだった人たらが受験のためここに戦まっていて、徐さんもその一人だった。 保含を乗ねているこの無限電運動学

電話で連起のシルに近さんが、ア 技能量が改進人を連れてホーター校では、機関をしているのかモール (立体現実)におねてきてくれた。 注 さんは守別無電運動協会の解析者 表と、個家作者無電運動協会の解析者 あと、1000UTC(現地時間1100)こ る。まだテレビ教派が終わっていな いが、少しならQRVしても良いだ うっとリグを調整してくれた。さっ そくZIMHaでCQを出したが収む がなかったのでIAMHaにQSYし 4<聞こえていた資味器のJA7T Iをコールして、これが最初のQS Oとなった。その株はバイルアップ となり、約約分数にIT時のJA場と

様り際に変わるが、カーボン部を 2000年 数いて検写したログにBY1PKの スタンプを押し、QSLカードとと もに記念にと手渡してくれた。夜も 更けてホテルへ帰るタクシーをC配 していると、注き人が学校の事を手 配して、ホテルまで送ってくれたの には効能した。 1985年3月18日(上海)

夕食後、上海市北方の虹口公園の 近くにある上海市無線電道動協会業 金電台 (BY 4 AA) を誘ねた。応 い通りから少し入り込んだところで、 我で暗いこともあって捜し当てるま

てに時間がかかった。守事に計画の HRESHORY ANDREAS

電話で連絡してくれ、案内されたビ ルまで行くと、その具関で出起えて くれた。シャックはそのビルの最上 財の広い毎年に参热と配賞され、表 い4人のオペレーターが運用してい た。間さんはここの副台長で、すぐ 隣にある友達宝へ案内して各種のア ワードやギフトの展示。引き出しに ざっしり整理されたQSもカードな

とう見せてくれた。 世を見せてくれた。 聞きんを含め、4人のおいオペレ ーターは修英語が上手で、てきばき とJAのパイルをきばいた。彼らの

運動協会業余電力(BYTKT)が あると聞いてはいたが、事前に運用 許可申請をしておらず。またホテル

DESCRIPTIONS ARRESTS OF こともあって、訪問や運用はあさら

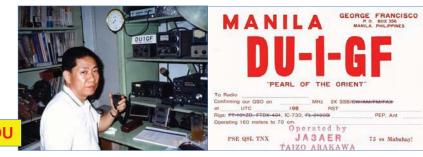
交通の使の都介で広州から香油柱 由で指列(福建省)に入った。今ま での空港と違って小規模で、荷物も 建物の窓から入まで放り込むという ローカル色質かな物をであり、台湾 からの一時候場界が多く乗り合わせ ていたためか、通問を済ませて建物 を出ると、大勢の出程人者で振わっ

た運用許可書に、続きんと載さんが その格でサインしてくれ、J Aが関 こえるから、とZIMHzで運用させ

あるいは自分の例へ帰居しまってい て、ここではVSもCT、Phil と電 話で話がてきただけであった。 Phil の話では、最近一人の日本人

が試験を受けて、各連の免許を取っ たとか。1992年まであとわずかま年 各連が中国に迅温された時、VS 6 がおYに乗わるのだろうかと考えて つ様間の後についた。





昨年11月中紀、仕事で東南アジア うち減を設問し、シンガポールでは 何から開催中のSEANETコンペ ンションに参加することができまし たので、その模様を含め各国の様子 DU-I-GF Tanit ... を対似えしたいと思います。 今回動舞したのはフィリピン(D

り) のマラ、テイ (HS) かパン コラ、マレーシア (9M2) のアア ラルンブール、シンガボール(9V) それにインドキシア (YB) のジャ カルタで、5カ国というより5都市 といったほうが良いから知れません et Dirky Birmer comm. a M 2 は20年よりの設局でした 東南アジアには20年会り前、仕事 の関係で約2年間滞在し、HS、9 M3、9VからQRVした経験があ



South-East Asia・東南アジアのハ ムを訪ねて!」と難して紹介させて いただきましたので、ご記憶の方も あるのではないかと思います。 עשער עשעיל

この国を訪問するのは初めてでし たが、12月1日末州に動発した民意 軍事件とその後の非常事務官言は、

残っており、地域毎に一日 2 時間程 度の存電があり、その時間の子告が

ないので、George も存電がなけれ

ば良いかとの配してくれましたが、 申い親のシャックからQRVしてい

る間、停電はありませんでした。ま

の智能技成 (単語学音が助し、からは に欠けるため、無線を提出するいう もの)と保護用ポンプ (田台では電 気のないところもあり、手側に必要 な手動式ボンプを作ううという の)でした。相談はこれらに必要な 都品をどうして手に入れるかでした 5、前者は信頼性の高い業務スイッ はあきらのました。やはり一般的に は長期配在でないと難しいようです。 ちょうどその1カ月前、大阪国際 チ (ガラス管に接点が入ったもの)。 接着は小型で信頼性の高い寿 (自動 車に使われている?コマの鮮をした 小型の台)が必要とのこと、George 交流センターで、三軒さんに紹介し ていただき、ラジオクラブ (1HO 日本の仕事別を日本時にあるだ C) n/>/- ttbir//#-/ ろうと話していましたが…どなたか 助けてあげられる方はおられません COLICATE -- CERNO

このようなケケチューに混を使か せてもらうは、外部を打ていた。 多をく様ってなるれ、Sai ととして タ食をご能となりました。として またカラルまで温っていただく付着 までQRVとしたが、これはIDU 1GFのゲストロアとしての展刊で、 「DUI GF powered by JA ER」として加たらのです。したか って、この週間に関リ George から QSLロードを様かって場中ました。 な用心が悪いので、近くマンショ に移ろうと考えているとのことで ので、単数 (JAJAER) が見行 L##. マニラを舞った女気の影響がまだ。

31 バンコクのホテルから田知のHS 1YL、Mayuree に電話をしますと 1 Y L、Mayutes に电話をしますと タイ語しか適じません。関連ったか なと思っていると、「wait, wait, と おって、Fado Morakut と変わって くれて助かりました。どうも使明人 Mont 1980

たこの存集でGeorge のピーム・ア ンテナが壊れてしまい。急遽設置し

たパーチカル・アンテナを使用して のQRVでした。幸いコンティショ ンも良く、21 MHz でJAを中心に、

中SCNET (職味クラブの木-

) 会はさんで約40時とQSOする

U-DAODUISA, Sai 698

とかてきました

(女性) か受認器を取ったようです。 お得さんの Magnates は外出してい るので連絡をするとのこと、そして 選集にRAST (Radio Amateu Society of Thailand) #92588 932.2: 行事 (パンケット) が無事終わった と話してくれました。 翌日 Mayuree から連絡がありタ

刻ホテルまで訪ねて来てくれました 今回は仕事の関係で時間的な余裕が 特別は世界の関係で動物からか参い がく、かからの、よりつこの実施 が、かからの、よりつこの実施 になったが、からいこのでは、また しなからような数数を傾っました。 2000年では、1000年であったと、アミー と同じがは、1100年のようと、「しているとし、例には、1000年であったと、アミー ドロボッカナンかかったがし、アー ドロボッカナンかかったがし、 でかること、同じまかが、またが、 は関係がある。 は、1000年である。 は、1000年である。 は、1000年である。 は、1000年である。 は、1000年である。 は、1000年である。 は、1000年である。 は、1000年では、1000年である。 は、1000年である。 りませんでしたが、現在クラブ覧に は日子の運用も許されているとのこ

マレーシア 9M2 バンコテからテアタルンプールへ の便はいつも満員とかで、それほど

遠くないのですかべナン製由 (乗り 換え) となりました。11月15日、ベ ナンで入頭手続きを済ませたまでは サンマ人間等を終うを消ませたまでは 最かったのですが、タブタルのよう。 ルーカンの機引機が倒着せず、新別の 関値アナウンスで3時間は50倍な カクタシーでかれに耐かに適かが かクタシーでかれに耐かに対し ですが、即の単年はすっかではあい。 またした、1かし、観点が単、 と、1 博物能、最近局などを送 い変変のある。

ていました。 20年前、9M2BLの免許をもらったときのQTHは、タアラルンプ ール電外のパチリンジャヤの工場 (シャープの製品を生産している) でしたが、その工場は拡張され大き くなっており、ほとんど何もなかっ た期辺にもいろいろな工場や商店が さちまび、すっかり変わってしまっ ていました。9MIBLの先許を取るときお世話になった9MILN。 Nam は新に振舞し その実施はつ ラッカに移り住んでいますし、当時

■東南アジア巡訪記■

シャックを訪問しゲストOPとして Q女VさせていただいたりMIAV. Avater に電話してみても不在とか で、前局マレーシアでは一人のハム にも会りことができませんでした。

シンガポール 9V 11月17日の夕田仕事を終えて出す Century Park Sheraton Hotel

REGE, SEANETS リンの軌程レセプションが始まろう としているところでした(正式には がありましたが、彼も若いころラジ 才に興味があり、自分で無線機を経 み立てたことかあるなどの話をきれ ちょうどSEANETの時間になる







と(ローカル時間で年後8時ですが、 そのようにプログラムが組まれてい ました)、用意された通信機でSEA NETを通じて、世界に向けてメッ セージを送られました。 このホテルの最上層にはコンベン

シェンの特別場としてタV#SEA の20個点点、期間自由知道にその第 明を認めていました。日子で適用で あるとランシーバーが2点のほか V (U) HFでのパケット通信を推 用していました。また会場では参加 者に、自分の国の免許をベースにし た蜘蛛運用許可証も発行されました ので、私も11月17日から19日の三日 親、9V#SEAと9V#/JA3 AERの二つのコールサインでQR Vさせていただきました。特に198 (III) INVALOR (VIRGIN) INVALOR (目)の早朝(午前4時)にはJA 外官工にチェック・インにいる思 いが起きし、建め間いておれば良い かと思いながらシャックに行きます と、既に致ん先者があり、熱心な J班IFNS大田さんなどは、9V ボノJHIFNSのコールサインで 集食で運用していたとのことでした。 地面を高上が500万シロスカセン 期間を通じ約500間とQSのされた litt, 9V#SEAnQSL# -FUSARTS###JA#AD.





夜難くにシンガポールに飼着されて タVFESの運用を引き繋がれ、代 わって使用にはJA3UB三軒さん 連がビエンチャンに向かわれました。

一方コンペンションの二日目は、 早朝ホテルの前で参加者全員の記念

写真を撮影したあと、3台のバスに

O#1.TFUZA (Telecoms) *#

をともにしながら、各国の無路連盟

をともにしながら、み扱の無機をか から無量したSARTSへの動り物 の機型や、SEANETコンテスト の表彰式、それに結議会等で盛り上 がりました。私もハイデインの144 が日本田シエレ人がアンテナが当た りましたが、持って場るのが難しい の、からがあったととなりはよ ので、本が当たった人と取り替えて もらいました。また。JAIUT株 さんが特集されたJAPANコンチ ストの概念的年のコンペンション県 HS#SEACHARACECCO



け取りました 最後に毎期のJAボ AD小林さんのスタイドショーで紹 めくくられましたが、SEANET メンバーのシャックやアンナナをカ ラー・スライドで紹介しながら。そ の間(人)の声を聞かせるものでし のは(A)の声を図わせるものでし た。小林さんほこれらの声をSEA NETなどを受信して辞言し、編集 されたそうです。 最終日の18日(日)はShevaton

イエンスセンター (Sience Cer の見学に思かけました。テレコムで HotelのConnaught Roomで技術 のセッションとSEANETに関す 4ホテルの称で 記念機能 るバネルディスカッションが関かれ ました。技術セッションは9M2C R. Colin によるサテライト通信。2 L. 2 A R.W. Peter によるニュージ









ーランドの全国レビーター・ネット ワータ、そしてラVISS、Danii よも熱療地方のVHF電波伝輸の3 テーマでした。そしてSEANET の運用について4STPB、Paddy が中心となり、9V1VS、Jayaと 9V1TL、Peterがパネラーとしてそれに知わり、熱心は初級がなる

てそれに触わり、熱心に評議かつで れました。 また、3人変も原会長のメッセーンのほか、親国の人の人の人の人の人の人の人の人が人がよりない とすめして見入からのメッセンも 機器され、コーセー・ブレーチの時 間には、ローセルのTV間からの数 ほかあり、4STPB、Podlyがそ RESETSEANETEONTH







明し、数人の事知者がくとタビュー 明し、数人の参加者がインタビュー を受けていました。 最後に次回(1990年11月)の開催 地をマレーシアに決め、発食をしな からそれぞれに再会を約して数会し

■東南アジア巡訪記■

ました。 今年はSARTSの別周年記念だ そうですが、1969年の夏、9 V 1 N Q. Joe たちが、それまでのマレーシ TORUMARTS SOLUCE. ンガポールのクラブを作りたいので 発展人に知わってくれないかと訪れ こんれたのを思いのし感知量でし てこられたのを思い出し感無能でした。 しかしどうしたことかその3V 1NQやそのころお世話になった9 VVNR、9VIOKらかコンペン ションに出席しておらず、会うこと かできなかったのは残念でした。

インドネシア YB

小でした。しゃし仕事では関した代で 扱のの業業員をおりては5人で あり、また時の代準高のサービス員 信者がりなびからなります。 はからずもとかったりして、 はならずもとかったりして、 は取長運搬送をからいの、日本人 か受済を取るのは無理なようですが、 シストロドルのようとなったがした。 したははは以来をかっておらず、 したはおは以来をかっておらず、 したはおは以来をかっておらず、 したがおは以来をかっておらず、 したがおは以来をかっておらず、 したがおは以来をかっておらず、 したがおは以来をかっておらず、 はなりますない。まだ問いると 株分ながムシャック時間というとこ ろまではいきませんでした。



A61AC

AB1AC

AAAAAA QAAAA

A6

BREGREES.



人のコールについてはそれぞれ各人 が見行することになります。 また時を同じくして、JA3UB 三好さんたちの特別な許可を得て設

関した50 MHzの9V1ES局も同

し際にありましたので見字させてい

ただきました ラオスのセネンチャ

>で、XW#KPL場の設置と運用 を終えたばかりのその是で、JA1 UT株さんたちの一行が、17日の♪

は「Teleview」システムの説明とデ モンストレーションがあり、テイエ ンスセンテーは自由に見学となりま したが、前内には「HAM RADIO CORNER」もあり、ララフ和多V1 SCか設置されていました。この日

(土) の後 Ming Court Hotel (She

aton Hotel かん数プロック無れた

extuel exterment HZに、ドバイではA61ACに会う 機会がありましたので、紹介したいと

特定的には かに送い、 ジェッグに剥奪したのは現地時間の 達食であったが、アジアからヨーロッ バへのフライトも、ヨーロッパからア ジアへのフライトも、ほぼこの時間に シアへのフライトも、ほぼこの時間に 通過(別者)するとかて、安津内は選 種しており、人間審査の長い別で1、持 間長の多くはアジア、アフリカからの 出程が労働者と、メッカへの選礼者を

ちてあった。 入国客会、通問を無事済ませれに出 ると、大勢の出迎え客に返じってH2 1FM、Abroodが、私の出した手帳と 1FM、Almodが、私の出した事業と 収多もカードを持つて出版人に乗てく れていた。これで急に光明を取り扱し。 ホテルト減ってもらう途中サウシアウ ピアのから加収扱力と参照いた 3月14日(金) ジェッダ 金剛は保証で夕知にならないとど の後も概かないので、その提出と1F

た、日本人がこのシャックを誘むたの は初めてだそうであるが、見せてくれ た彼のアルバムにはJA3GMやJA 3BQE、それにJEVLVナナち の人の不良などがはかられている HZ1FMの先許人は、この間の主



AHELEMS MER CHICAGO キの一人、H.R.H. Prince Faisal Bin Mishaal Al Sandで、Ahmed (Ahmed Namer) は2nd のそのことで多った。 そんなことを知らずにコールブックで et, 「Dear Fainal、ジェッグに行く りて会いたい」と手載を出していたと ころ。幸いAhmedがその手載を受け取 り、安建まで得えに来てくれていたわ

ころ、新くいないのはからからできていない。
「なった」、「いった」、「いった」、「いった」
最近の間に対して対するでした。
「はった」、「はった」、「はった」
「はった」、「はった」、「はった」、「はった」
「いった」、「はった」、「はった」、「はった」
「いった」、「はった」、「はった」、「はった」
「いった」、「はった」、「はった」、「はった」
「いった」、「はった」、「はった」、「はった」
「いった」、「はった」、「はった」、「はった」
「いった」、「はった」、「はった」、「はった」
「いった」、「はった」、「はった」
「いった」、「はった」、「はった」
「いった」、「はった」
「いった」、「はった」
「いった」、「いった」
「いった」
「い

であった。しかしこのような難しさが この間の治安を負くしているのかもし

figur 最美は何がよいかと言いながら、お 何りを演ませたAhmedが戻ってきた。 せっかくここまで来たのであるからア



HZ1FM FILE 12 12 12 12 12 12 52700

つビア料理でしかも大衆的なもの、と 注文した。それではと連れて行ってく れたレストラン。広い部屋に試性が教 かれているだけでテーブルも何もない。 戦を扱いで御屋に入るとそこに座って 戦を扱いて店舗に入るとさまに属って 実事をしていた男とちが一斉にこちら を向いたが、またからみ順をして食べ 始めた。この部間は男性局で女性には 別の部間があるらしい、料理の 恐れたがオイルで炒めたご覧 (焼き駅 のようなもの) の上に骨付きの平の内

が素せてあるもので、肉を手でもぎっ が増せてあるもので、肉を手でち渡っ で製ととも食べるのである。他の グループも同じようもものを食べてい たので、ここにはこの料理しかなかっ たのではないかと思う、味は悪くなか ったがご繋がパラパラで繰り気がなく か途中からスプーンを貸してくれた。

食事のあとは登寝の時間だとホテル





ATIZITZ、Nomel

ATIZITZ、Nomel

HZ111Zの他がで温くに単さくれた選転手は、パエスウスで指定されているのとは、パエスウンスで指定されているのというと言葉性を地域とあった。すで、といば時くてアンテナ解は某人なかったが、広い応復支に適されてしば今く月った。成成の後妻をよった対抗な

けっと、高葉衣養をするこうに大野な Ahmed が現れた、きっそく彼のシャ ックに案内してくれたが、30m/程度の

ARRECCEA-OUS LO-FOR

みを対したことの代目をおってかか 適かに組み上げられていた。 ほかに日本人がシャックに誘いてき ことがあるかと聞くた。一度アンテ ナを見てリックにたがいたからいか、 コールサインは変えていなかった。 切りもクランーなんが無いから、 先の連転手に会してホテルまで扱って

くれた。何リ際に、また来るときはザ イダン(株の名前)たからと教えてく

1月回日(中) ・ スタニックにもフールルのでも、 ・ スタニックにもフールルのでも、 ・ ロイ・17 M. Amed が月2 1日 2、 ・ Abred を紹介してくれた。 はて1 F M. とは1 F フールの出等 リッチンしん 人ととは ・ 大き、 ボウラッチンしん 人ととは ・ 大き、 ボウラッチン しんだこり ・ これのには1 F T N. Abred がけ2 1日 2、 ・ これのには1 F T N. Abred がけ2 1日 2、 ・ これのには1 F T N. Abred がけ2 1日 2、 ・ これのには1 F T N. Abred が1 F T N. A

くれた。 ま有は食(土)

仕事を作え、前来の時間までにネテ れへ戻ったが、転を員か夕食の時間が かいだうとこの軽して、ボテルへの時 池ファーストフードストアでハンバー ガーを買ってくれた。ネテルの部間で これをはおばっていると、対点の時間 より30分ほど早く、H21H2の選転





れたが、そんなことわかっているのは

る。 関内の航空路はサウジエアーが使ん しているのでチョイスなしだが、リヤ ドまでの飛行機で降に抱った青年はセ ウンエアーに勤める技術者だったの アマチュア無縁の話をしてみたが何 知らなかった。たぶんこの間ではほど のひと探りの人にしか知られていない

のひと探りの人にしかかられていない。 のであっろ。 ジェッダはどうだったかと嫌くので、 女性は別しきを被り頼いをひまか性はかり で数量変とよってかったか。 自かは 始めてアメリカル行ったとき。 女性分 別いているのを見てないへんショック を受けたと楽していた。



3月8日後日 ディッチーサイ シェッタ(日)かちデドイ(人 6)へはウド・マラロシアの自然 動物・組成・一つかった。発明的 動物を通信・一つかった。発明的 動物を通信を表した。 サイスを表したが、という のであった。 サイスを表したのに、ドイ のかった。 現のが見ました。 ドイ のたった。 日本のとなった。 日本のと。 日本のと。

新にはは毎の場面とよってキチル
しかになっていた。今日の時を
してお客(シャープのログメン)を
のします。しかってのなっている。
しかっている。
しゃっている。
しゃっ

画面PICALVO - ロッパからの二 トロリ出に関すていなか。 は 思さいでは同り、ARCOSOTさ ことができ、現れたりのです。 (ロンサーナル、1992 PIL 12 にのトラ インター・フル、1992 PIL 12 にのトラ インター・フル、1992 PIL 12 にのトラ インター・フル、1992 PIL 12 にのトラ トリナー・フィーストリー・ トリナー・フトリーストリー・ トリナー・フィーストリー・ (エレッ・フル、一名とレー ・ ロー・フィーストリー・ (エレッ・ファーストリー・ ・ ロー・ファーストリー・ (エレッ・ストリー・ (エレッ・ストリー・ (エレッ・ストリー・ (エレッ・ストリー・)

JAC地が付入てみた。125以下に でおったがすでによく報いており。 JAS1Vととの何名の音楽切りに 機能はよりがであったので、 機能はよりがありるのかからので、 機能はよりがありるので、 機能はよりがあります。 施されたようしく前位未開りことして、登録に対かった。 2月2日の9 「イーを在 使りのルー・はカイーをな 使りのルー・はカイーをな をしてもり始えておりたが、 などでもり始えてもくが発生があったが、 などのもからなこともっとは必要か。 ではあることもっとはなりました。 ではボートを知り上がかれ、常年 現代のとかあるに一個させられ、単年 権に対しをも取りたが、あかたので 中性教育は、かなので、あたかので、 中性教育は、かなので、またかので、 をはない、ありたので、 中性教育は、何などもた。だったので、 中性教育は、何などもた。

A61AC



CO how make







392





AHSFFSERFSER



へんの思想はまだまだほど いるものの、への商品はまだまだ流い という感じがしました。 変マレーンア・サラワアの何能アチン では日に関われた。1998年度からEAN ETコンペンションを乗しみにしていた のですが、仕事の関係では日本に周辺。 金種にはウェールス (GW) へ転割する

では、これでは、日本のでは、日本 を主要している。 を主要している。 を主要している。 できる。 小品 HS1A ● 品物豊富 12 mann クレジットも扱っています

○ 式内無線

可能な限り即時修理します

140 5-53-05

VE



1990年8月



カナダ バンクーバーで開催







1月11日(土) 大阪・バンターバー カナダのパンクーバーで開かれる JANETクラブ値或10周年記念ミ

JANETクラブ級数回時年記念: テキュツでは無常もため、XYI ともに文版を高限した。 大型から帰しいアーに参加された 無付きんご大妻は、無中で温してい ありむに、ごよんが月日3日早との コールを書称りてあることがひかっ た、東京から、30名人が同じコースの 目的が違い、タルーフリアーとい でもまない。 20人一フリアーとい でもまない。 20人一フリアーとい でもまない。 20人一フリア・とい でもまない。 20人一フリア・とい でもまない。 20人一フリア・とい 同じというだけてあった。 途中シア 同じたいうだけてあった。途中シア トル空速ではドランジットと思って いたが、一度末間に人間しなければ ならなかった。ビザは不管であったが、人間事宜と通問のあと。乗り継 ぎのため呼合い室で持たされた。こ

こは未開たから下CCの先許(N2 ATT) が有限だろうと 144MHz C トランシーバーを取り出しては果た S. I A contrating back the Cl. I see が、J Aの仕様は 1485H4 は上がタ よてレビーターが使えず、シンプレ ックスの相手にでもなっていただこ うた。ローカルの形下では、中田さ 人に電道してみたが、あいに不在 でWでのQ R V はあさらのた。 シアトルからバンターバーまでは 20人をもりの収得プロペラ権で1時間 にのエアルカーを申り戻って映算。

今うことにした、カナダでの運用は 場合って、銀圧用は第立よる時時 を持ていたので、JAAAE X/ゲ 上すのコーセサインでQVとさせ いただき、JJAMIGを後切りに 同場機と交信することができた。そ の中には最後からJANETメンバー であるVSSAK側であり、 あると言えば、20数年高度ができた。 りつったVET-11 LinderでE りつったVET-11 LinderでE 足らずであった。少し遅れて何者し たのは午後4時ごろで、ちょうだ】 ANETの時間であった。早くホテ ANETの時間であった。早くホテ ルに手ェック・インし、VETAS J里泊さんと連絡を取りたかった が、グループリアーでは勝手なこと もてきず、簡単な市内観光を終えて ホテルにチェック・インしたころに

及連則協定による申請時を彼のQT 日を利用させてものっていたくのい で再会を乗しみにしていた。しかし 自治さんの話では、John は最近体を 悪くして人院したとのこと。それで

り合ったVE7J1. John tex CR サAH) が、カナダに移設してバン ターバーの総件に住んているので、

かねてからバンクーバーに行けばぜ ひ会いたいと思っていた。今回の相

反運用協定による申請時も彼のQT

ここでは相比運用協定による許年 「運用してみようと、144MH±のト

NETメンバーが聞いていないもの A 144 370MHz @ LANETI 食物でも見を出してみたが、 進から

Bizmen)



は丁時を過ぎていた。ちょうとニュ ーヨークから着いたばかりのN2J A様本さん一家とロビーで出会っ は全人ないかと残念がっていると、 質由さんが病院に案内してくださった。病院は自じじ (ブリティシュコ

ンピア大学)のキャンパスにあり ARLTH-6-CHILL Sohn HILE 的記憶だったので安心した。また甚 始さんの集内で同キャンパス内にあ 6「新港戸記念庭園」で1970年の大 縦方等の三洋バビリオンを移したと いう「アジアハウス」などを見せて いただいた

いただいた。 発食会中で済ませホテルまで造っていただくた。今朝QSOしたロ ったいただくた。今朝QSOしたロ ロビーにみ入ていて、アイボールQ SOをすることができた。そのうち

SOをすることができた。そのうち に民苦でも「中国人の大変」と、2 在丁子本様の人で大変もた。ニーディングに参加したシート よがに参加していった。 「月16日」・ ペンテードー この日は何からブスト医アウラフ の出版がは、キャネのロビー は取りたようプスト医アウラフ の出版が、中国人のビーディングに参 は、予報はからしてもどしていった。 はできる時間を発きました。これは と大参の「AXEアウラブンバー そのなまか、そのとしたのはと

と大勢のJANETつウゴタンパーとの実践の一条性をしたのはより、一変性をしたのはよりしい。一変があった。たぶんカナダでは納めてのことであろう。
東海は自じ、メンターパー学術より 144MHz で JANET 回放車 144、70MHz をウェチレていると、早起かられた足下び上半記をが成っているという。 VA椅子さんの声が聞こえ出して母 50、日本から待ってきたトランシ ーバーではこれ以外にNMIF/V 方道 4時間くらいかかったが、途中

E 7権付さん。NVIN/VET研 之内さんともQSOしたが、結局こ のJANETクラブミーティングに 出版したメンバーとのQSOのみに 有名なブッチャートガーデンで発食 にも飾る在屋見物も楽しんだ。ビニ 例食を一緒にすることで終わり、皆 とはまたの再分を約束して別れた。 午前中に仕事の開催で現地販売会社

のバンターバー支店を訪れ、午後は 在内のホテルに移ったあと、XYL 向内のホテルに移ったかと、XYL ともに郊外の観光にてかけた。 第月5日(土) セクトリア せっかくここまで来たのだからと 語言えのすすめも辿って、このは はグリティッシュコロンとアの相唇 ピクトリアを訪れることにした。ホ テルでツアーモデ的しておくと向人 に着くくれた、小型パスの単純す 女性であったが、運転としながら変

なり、バンターバーからシアトル。 疾罪を疑由して大阪へと、果たとき と述のコースで毎回した。ツアー会 社のバスは朝早く迎えに来て、太陽 とともに軽額に、大阪空路へは夜き 料を選ぎての判断であったが、途中 日付支近線を通過したので二日間も 移動に費やし、違いところから帰っ できたという思いであった。



はて4日との連絡を取り、子の客様

確かめては大々とモテルなどですば やくビック・アップしていった。そ してマイクを使って親北家内をし、









この「大阪国際交流センター」に、 「大阪国際交流センターラジオクラ 7 (112ZAG); #80, 3: クな活動をしていますので、ご紹全 します。 このクラブは、1987年にこのセン

ターに勤めておられたJO3LZG ターに動めておっちた。J 0.3 L 2.6 下津さん (現在 「佐と緑の荷覧会」 の毎得時動画) と、近くにお仕まい の】A.3 U B.三 好さんが中心になっ て設定されたもので、現在必名余り の会員を挿していますが、会員の条

① 大阪に居住または勤得先のある

① DIWを終えるアマチュア局を推 作することのできる資料を有し、か

つ、JARL会員である人。 ② 外国人との会話が可能で、ボラン ティア精神に富み、単日外国人のホ ① 大阪国際交流センターの活動を

JASUB



あり、アマテュア無視の背景にも投

JASAER 荒川 奉蔵

② 何か特別なまっつクターを有す

る人。 とかなり頼しい上に、クラブ会員の を含むして、カラクタ目の 種類を終て、現象会の未認を得る必 質があるものですから、かなりユニ ークな人達が集まっています。

一クな人生が集まっています。 会員各人の活動や成果が、クラブ の活動であり成果であるとするとこ ろもユニークなところですが、月に 一夜のミーティングや二度の集まり しみ、12月には国際交流センターの レストランでお年分を関くなど、会 経軽圧の網路を関リました。 また機会があれば、これらの活動 に出来するなどのアクティビティの ない人は、会員の意味がないとする のもユニークなところで、 さんそれ ぞれに読動家でありながら、 またク ラブとしてまとまった活動もしてい

中にあるインフォメーション・セン ター近くに、クラブ局(J I 3 Z A PARTITION OF THE PARTY OF THE PARTY. された。クラブ科JI3ZAGの 21MHzのBBSは、DX海を含む G) 多数器、バケット通信(RBB S) などを運用していますが、この 助はガラスばりて、センターを訪問 する人達にも中が見えるようにして 国際的に利用されていますが、この CASIMBON TO 9-95YOU プレのメンバーもまた。 関西地方で のハムの個際的な型などして活躍し ています。 クラブの模型は、本位1990年4月

ROTUET. えっています。 また。昨年後は乗日されたDU1 GP、ジュージさんを伺いてミーティングをもったり、海外からの留学 生を含めてアマチュア無線技士養成 選択講習会を開き、中国からの執き 人や台湾からの株さんを無事合格さ せたほか、会員による海外属用もつ まえ、ベトナム、フィリピン、シンガポールなどにおよび、知趣的な話

新かしました。 その他、多月には振興のバーペキュー大会を、会員であるJH3AH Q両村さん(大村 長さん)宅で乗

状況を詳しくご紹介させていただき たいと思いますが、現在会長はJA TR小山さんとJA3USAB本さ んてすので、無味のある方はお問う one-ceau.

J13ZAG

ラフアの教育は、本証1990年4月 号で紹介しましたが、最後課程講覧 会で免許を得た内部の留守生体さん は、内部のアマチェア製造の管理の ために内部の雑誌に記事を書くな

ど、尽くもは動を開始していますし、 会長のJA3UB三好さんを中心と するメンバーは、その後もラオス、 ペトナム、カンボジアなど、東美ア

シアの開発油上指に出かけては、ハ

ムの普及の援助をしています。また 11月に東マレーシアのサラウクで開 かれたSギANドアコンベンション

交流を図れてきました

交流センタ ラジオクラフ つうしゃ

一方来日する海外のハムの受け入 れも、月月に日東京ハムフェアの帰 途大阪に立ち寄った9VIXWゴー MANUFACTORY I (DOM ボール)、VS4 (新聞) のハム連3 人を耐え、日本権や花の万様へ案内 したり、メンバーなどもに夕安会を 持ったほか、ウオスからのXWaK

JASAER

荒川 奉業

していただきました。また、9月に は乳間や東京を削って果られた9% TMMモラン神父を大阪のDXerと ともに迎えたほか、メンバーのJA JAYU業本さんは9月に開助した 3 AYU東心をみは9 日に開助した 他の別郷の物料は、5 J9次 PO」 の責任者の一人として、期間中会場 に多くの資本やの人として、利用中会場 に多くの資本やの人として、利用して 田で書ました。特年3 FLは U I I I DOF税の本来ががドイッのハンゴ ルツに総約になり、現在DC FHE として I A I Gのメンバーやローカ んのハムと随間的な気泡をせいれて

PLインさんには、クラブ版も時間

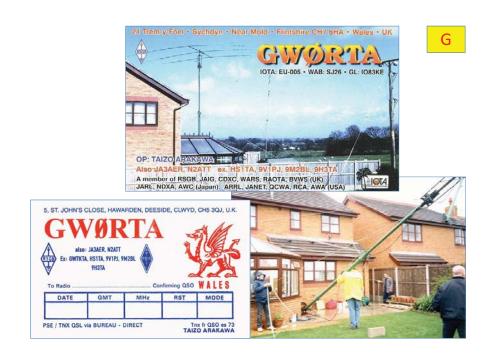
えのハムと国際的な交流をはしので います。 日子会を兼ねた13月支の之 何ミーティングは、J A 3 A E R (参 者) の成高数温金をも乗ねたもので したが、何解後3 主義人民の相談(之 **州県日本大会と、今後も日本的大会**







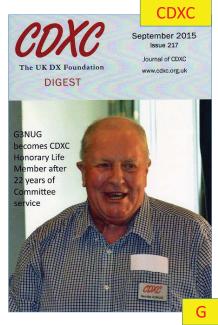








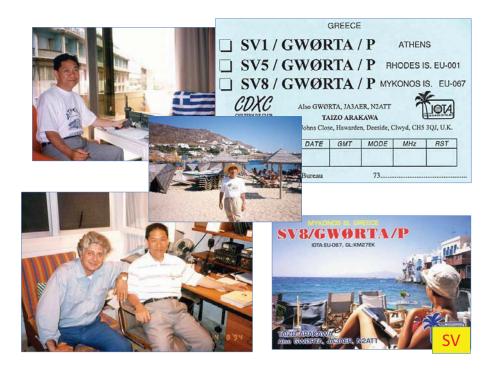






TX/RX..

OUTPUT...









... Confirming QSO

DATE TIME (UTC) MHz RS MODE (2 x) 14

PSE / TNX QSL via GWØRTA, Bureau RSGB TNX FR QSO ES 73 & 88 OP: Taizo Arakawa, GWØRTA / JA3AER / N2ATT Home QTH: 21 Trem-y-Foel, Sychdyn, Mold, Flintshire CH7 6HA, Wales, U.K.

ADUR VILLAGE PRESS (G4BLE) Telephone 01903 879750 Fax 01903 814594



















Cheerio Taizo!

WREXHAM Amateur Radio Club members recently said fare-well to Taizo Arakawa, GWORTA/JA3AER, who is returning to Japan to retire at the end of April. Taizo has been a member of Wrexham ARC for the past seven years, since he arrived in the UK. He made his final appearance

years, since he arrived in the UK. He made his final appearance at the club on 7 April and was presented with the RSGB Certificate of Merit. His parting gift to the club was an ICOM HF transceiver and PSU, along with an eight band Cusheraft, vertical antenna. The club presented him with a traditional miner's lamp and his wife Yoko was given a traditionally-dressed Welsh doll.

Paul Essery, GW3KFE, the RSGB Zonal Council Member for Wales, said: "Amateur radio, both on a local and national scale, was given a considerable lift thanks to Taizo's efforts." He activated monul 25 sland errouns for the IOTA programme and

activated around 25 island groups for the IOTA programme and also wrote a column in the Japanese magazine CQ Ham Radio.

Taizo came to Wales in 1991, to take on the post of divisional

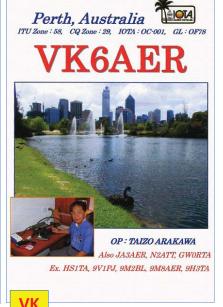
general manager with Sharp Elec-

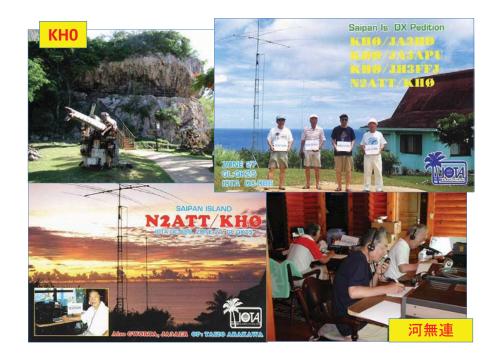


Paul Essery, GW3KFE, RSGB Zonal Council Member for Wales, preser the RSGB Certificate of Merit to Taizo Arakawa, GW0RTA/JA3AER.

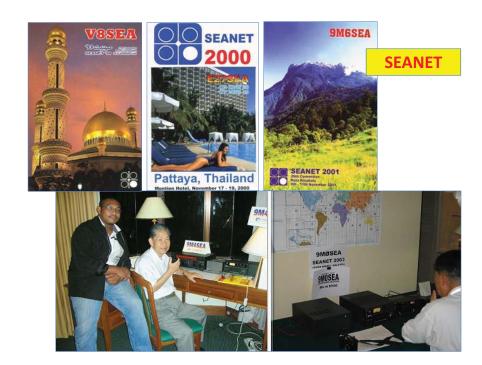














SEANET コンベンション in 横浜 2013





SEANET コンベンション in Bali 2014

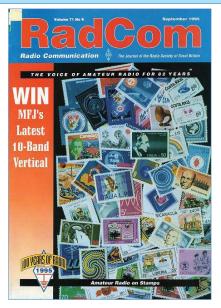








7. アマチュア無線の切手













展示作品の一例





フレーム切手



8. アマチュア無線の啓蒙 (アマチュア無線の社会的地位の向上)





レジュメ (Memo)

枚方市 2015.6.7

テーマ 思えば ラッキー人生 (趣味が仕事と共存)

荒川泰蔵(JA3AER) ja3aer@ares.eonet.ne.jp

1. 自己紹介と今回の経過

2. 趣味のアマチュア無線と郵趣が仕事と共存

3. 郵趣はアマチュア無線の切手を中心に



4. アマチュア無線家には郵趣を、郵趣家にはアマチュア無線を紹介

1. CQ ham radio 誌 2012 年 1 月~2013 年 7 月「アマチュア無線の切手」

2. 郵趣誌 2012 年 11 月「10 枚の愛蔵コレクション」

5. 作品の一部を紹介 (今回展示している 3 点)

1. アマチュア無線

2. 国連アマチュア無線局と国連切手

3. アマチュア無線初期の QSL カード

6. 質疑応答





日本品質管理学会関西支部QCサロン(2008年4月18日)

西堀榮三郎先生に関する話題

- ヤルン・カン登頂時のエピソード -

(アマチュア無線通信)





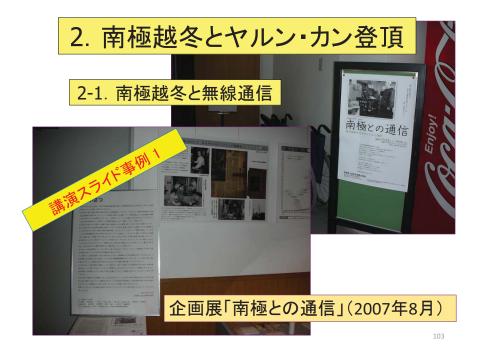
関西大学 工学部 非常勤講師 荒川泰蔵















e QSL Tox

京都学士山岳会(AACK)から探検の殿堂に寄贈



新学科開設記念プログラム「フィールドワーカーのための電波利用講座」プレイベント

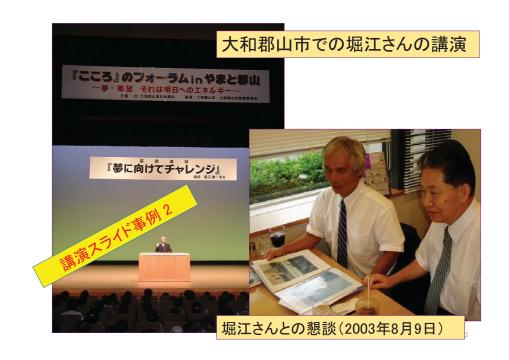
探検や冒険における無線通信の役割

- アマチュア無線の魅力 -













情報通信学会ビジネス懇談会@関西(2010年2月23日)

アマチュア無線がもたらせたもの

一 海外勤務の経験から 一



JA3AER 荒川泰蔵

関西学院大学 大阪梅田キャンパス 1002号教室





115

SSTVの免許も日本で初めて得たが、タイの米国大使館勤務の アマチュア無線家から教わったものだった。



SSTVの記事や講演を頼まれたりもした。 10月17日 (日) 0045 J S T より14.230 K H z でX W 8 A X か Z いるのを アマチュア無線再開20周年記念 S3B、ZS6URの人たちと、また、しばらく 用意し、 してW6KZU、W6LCQがSSTVの交信を の同期が しているのを受信。さっそくHamライフ10月号 一部くず JARL関西ハムのつどい プログラム (P.73) で紹介したモニターに火を入れ、ワッチし BILL てみましたが、かすかにBILLという彼のハンド 身と思わ プログラム 講演と映画 PM1:00より 司会 JH3CKJ 杉村英子 JH3MHS 上田昭恵 開会のあいさつJA3AA 島 伊三治 来賓のあいさつ …………… 講演会 1. ハム20年の歩み…… JA3AA 島 伊三治 047年9月24日 / 2. 世界のハム············· JA3AJ 小川仁美 3. SS·TVの話......JASAER 荒川 泰 蔵 4. KH6からみたJA KH6TD K・セキオカ

118

120







Bicentennial of the United States Constitution ***********

Club "200" call signs, "We the People" WAS and radiograms to the Bicentennia Commission all make up Amateur Radio's n of the US Constitution's Bicentennial.

n, W1XX RL Membership

wo centuries ago, in May 1787, representatives from the American states convened in Philadelphia to bring unity and order to their newly created onths later, on September 17,

Constitution was approved

cate with another human anywhere on the globe without Governmental permission or commercial tribute."

Amateur Radio's Bicentennial participa-tion actually began on May 25 with special-

Amateur Rádio's unique characteristic, the base of participants available to FCC ability of the common man to communi- monitoring stations.



monitoring stations.

For example, during Connecticut's designated week of January 9-15, 1988, club station WIAW once it has registered with ARRL, may sign W200AW. Only "in-district" call signs may participate, ie. a W6 living in Maine may not use the 200 club call sign during the designated week from the state of Maine. Of course, any club member may authorize use of his call by his club. More than one club may participate within each state, but all must be within the state capital, or in one of the other FCC-approved locations. Check with ARRL HQ for the complete list of approved cities and the complete club.

権威のあるAWAの会員にもなり、マルコーニの娘やトランジスター の発明者の1人 Dr. John Bardeen に会う機会もあった。





AWAの博物館以外にも、個人的なコレクションを集める博物館が多く、 それらを訪れては記事を書いた。



シャープの博物館(歴史ホール)にも展示品を送るなど、少なからず貢献した。













OSRCの総会記念写真















JARL奈良県支部大会/ハムの集い(2016年3月6日)

アマチュア無線の世界を語る

= 海外勤務の経験から =



終

ご静聴ありがとうございました



JA3AER 荒川泰蔵

於:奈良県葛城市歴史博物館「あかねホール」

138